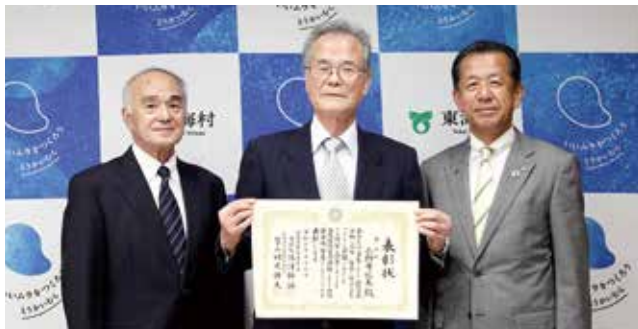




【写真左から】加藤孝幸さん(東海中分会長)、小野寺さん、山田村長



安全・安心なまちを守る一員として 令和7年度「茨城県防犯協会表彰」

10月10日に水戸市で開催された第47回「地域安全茨城県民大会」で「茨城県防犯協会表彰・地域安全功労者」の表彰を受けた、防犯連絡員協議会東海中分会の小野寺紀夫さんが、大会終了後、山田村長へ報告に訪れました。平成17年から20年間にわたり、防犯連絡員として、子どもたちの下校時の見守りや防犯パトロールなど地域の見守り活動を行い、令和3年には「茨城県優良防犯連絡員」の表彰も受けている小野寺さん。「名誉な表彰をいただきうれしい気持ちでいっぱいです。見守り活動だけでなく、自身の健康のためにも今後も続けていきたいと思います」と話しました。

【写真左から】伴教育長、竹田嶺さん(かえで子ども会)、竹田久美子さん(かえで子ども会育成連合会)、戸川さん



永年にたわる活発な子ども会活動を推進 令和7年度「全国子ども会連合会表彰」

7月に「全国子ども会育成連合会表彰」を受けた「かえで子ども会・かえで子ども会育成連合会」(石神小学校区内)の代表者が、10月15日に伴教育長を表敬訪問しました。前身の内宿一区子ども会の結成から35年以上にわたり、遊びを通じた健全な仲間づくりや、子どもたちの心身の成長に大切なレクリエーション活動などを推進してきたことから、今回の表彰に至った両団体。戸川隆さん(東海村子ども会育成連合会会長)からは「これからも地域の子もたちが安心して遊べる場を提供したいです」との決意が伝えられました。



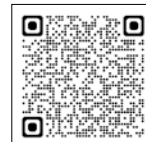
村を拠点に活動する男子ホッケーチーム「茨城HC」が全国大会に出場 「全日本社会人ホッケー選手権大会」

9月5日～10日に青森県で開催された「全日本社会人ホッケー選手権大会」に出場した茨城HC(ホッケークラブ)の選手たちが、9月12日、山田村長を表敬訪問しました。惜しくも初戦で敗退したものの、「若手とベテランが持ち味を生かしながら、全国大会で堂々と戦うことができました。これからはチャレンジャーの気持ちで挑みたいと思います」と今後の意気込みを語ってくれた高山和馬さん(茨城HC監督)。山田村長からは「ホッケーは村にとって特別なスポーツ。村もサポートしていくので、ぜひ頑張ってほしいです」とエールが送られました。村内のイベントや学校などで、ホッケー競技の普及活動にも取り組んでいる茨城HC。ぜひ応援をお願いします。



11月15日(土)日本初開催!「東京2025デフリンピック」 全国を巡回中のPRキャラバンカーが役場を訪問

耳の聞こえない・聞こえにくい人のための工夫がされて、オリンピックとほぼ同じ競技が実施される「デフリンピック」。11月15日(土)から東京で行われる大会をPRするため、10月15日、PRキャラバンカーが役場を訪れました。当日は、ひたちなか市聴覚障害者協会や村内の手話サークル「こでまり」の皆さんが、手話パフォーマンスやメダルの展示、チラシ配布などで大会をPRしました。デフスポーツの魅力や価値を伝え人々や社会をつなぐと共に、互いに尊重し合い全ての人が輝く共生社会の実現を目指して行われるデフリンピックを、あなたも応援しませんか。



▲村公式HP